



# WJF 日本ルイ・アームストロング協会 ワンダフルワールド通信

Music  
No.105



日本ルイ・アームストロング協会（ワンダフルワールド・ジャズ・ファウンデーション=WJF）2020年5月発行  
〒279-0011 浦安市美浜 4-7-15 WJF 事務局 TEL:047-351-4464 FAX:047-355-1004 Email: saints@js9.so-net.ne.jp

ホームページ <http://wjf4464.la.coocan.jp/>

発行人 代表・外山喜雄 編集長・山口義憲 編集 外山喜雄



## WJF 日本ルイ・アームストロング協会 25 周年感謝

### 『明るい表通り!』に向かって『君微笑めば!』そして『素晴らしき世界』 サッチモも若き日、パンデミックを乗り越え 100 年前スペイン風邪を乗り越え花開いたジャズエイジ!!』

100 年に一度の大変な事態、、、皆さま、どうぞくれぐれもお気を付けください!

この先どうなるのか、、、本当に心配です。特にバンド業界、音楽業界、アマチュアの皆さんにとっても、危機的ですね、、、。



ルイ・アームストロングが17, 8歳で活躍を始めた、この写真のころ、スペイン風邪が1918, 19, 20年と世界的に流行って現在の様な感じだったのです。当時は医療事情も悪くアメリカの死者 50 万、人口 5600 万ほどの日本も 45 万人ぐらいの死者だったようです。

でもパンデミックが明けた 1920 年ごろから、サッチモやニューオリンズが生み出した『スウィング』する音楽が世界的大ブームになったのも事実で、、、不思議なことに、1929 年の世界大恐慌後も、3, 4 年してスウィングブームになっていくんですね!

トラッドジャズ、スウィングジャズのミュージシャン、ジャズファンの皆さん!! そんなところに『星に願いを』かけましょう!

ジャズの曲目でいえば『世界の日の出』を待ち『明るい表通り!』に向け『君微笑めば!』、、、コロナが収息し、『この素晴らしき世界』を『ワット・ア・ワンダフル・ワールド♪』、、、って、皆さんと歌って祝いたいものです。

一日も早い収束と社会活動の回復に向けて、がんばりましょう!!!



ニックネーム『サッチモ』の語源になったのが、がま口の様な口、という『サッチェル・マウス』 これは『サッチェル・マスク』です!

## 皆様 くれぐれもお大事に!!

本当に夢にも思わない状況に、あっという間になりました!

SF映画の世界、、、昔よく見た映画【宇宙戦争】。ある日火星人が突然攻めてくる、、本当に大変な事態になったものです。

幸い私たちの時代は、戦争もなく、恐慌もない幸せな時代を過ごし、ジャズという20世紀の誇る音楽に潤いをいただいた80年近い年月でした。

でも、ある日突然始まったこの新型コロナウイルスの世界的パンデミック、、、武漢が、イタリアが、スペイン、、、そしてニューヨークが、ニューオリンズがとっていた状況が、ついに日本をも大変な事態に巻き込みました。

私達ジャズを含んで、音楽家は、そしてあらゆる業界がこの先大変な時期を数年過ごすことになりそうです。

いやーまいったな～、、、

こんな時、会員の宮城健さんから、すてきな色紙デザイン、情報をお知らせいただきました。題して『しばらくは離れて暮らす”コ”と”ロ”と”ナ”』“オチ”がホロっとしますネ。皆様との再会を誓って!!

ほんとに、『君』を分解すると『コ』と、『ロ』と、『ナ』、なんですネ!

宮城さん 感謝です。



皆さんと何度も、サッチモ・ジャズツアーでいった、あの街も



この街も、、、、



そして、あの浅草も、、、、

## 君微笑めば (レイ・アームストロング)

When You're Smiling

When you're smilin' ...when you're smilin'  
The whole world smiles with you

And when you're laughin' ...  
when you're laughin'  
The sun comes shinin' through

But when you're cryin' ... you bring on the rain  
So stop your sighin' ...be happy again

Cause when you're smilin' ...keep on smilin'  
The whole world smiles with you 🎵



## 1917年、世界初のジャズレコード発売 翌年、世界はスペイン風邪 5億人感染

102年前、、、1917年、ニューオリンズ出身のバンドODJBが初のジャズレコードを吹き込み大ヒットとなった翌年、世界はスペイン風邪のパンデミックの悲劇に襲われました。スペイン風邪、英語: Spanish Flu (influenza)は、1918-1920年に世界各国で猛威を振るい、世界中で世界人口の4分の1程度の5億人が感染、死者数は1,700万人から5000万人とも言われます。

発生源は諸説ありますが、最初カンサスシティの陸軍基地で流行、第一次大戦で欧州に派遣された兵士たちから感染が拡大、戦時の検閲によりニュースが最小限に抑えられる中、スペイン国王が感染、スペインが中立国だったことから報道が大きく広がり『スペインの風邪』の名前が付いたといえます。

『遂に世界病一東西両岸を包囲セリ』、『悪性感冒益々猖獗』、『休校、休校』、、等の見出しが当時の日本の新聞にも踊り約100人に一人、4、50万人が亡くなりました。



1918年日本



1918年アメリカ



1917年 ODJBの初ジャズレコード発売翌年

### パンデミックとともに始まった“ジャズエイジ”!!

アフリカのリズムやブルージーな感覚がヨーロッパから来た白人的な洗練された音楽と融合、大きく世界に羽ばたき始めた...そんな時代の象徴が1917年の初ジャズレコード。でもヒットの翌年1918年、スペイン風邪が大流行します!! その年です! ルイの師匠キング・オリバーが街のナンバーワンだったキッド・オリーのバンドをやめてシカゴへ行き、

その跡を継ぎ“バンドに抜擢”されたのが 若干17歳のサッチモ。それ以来、ジャズもスペイン風邪パンデミックを超える勢いで世界中に広がっていくのです!!

### 世界はジャズにも『感染!!』

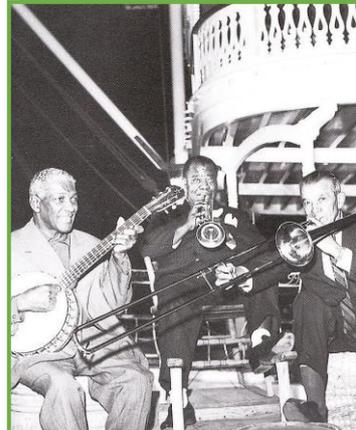
世界を虜にしたニューオリンズの発明品、ジャズ。

3年にわたった流行の後、1920年代は『ジャズエイジ』と呼ばれ、音楽のみならず、あらゆる文化、芸術、生活の在り方にまで『ジャズ化』がおこった、、、。そんな時代が到来しました。セレブな白人社会もハーレムを楽しんだり『スラミング』という単語までできたり、差別感を持ちながらも黒人的なものにカッコよさを感じる。そんな時代のはしりだったのかもしれませんが。そしてそんな時代が『疫病』の大きな恐怖の後に現れた、、、とても興味深い事実です。

キッド・オリーのバンドで大人気となったルイ青年は、1919年ミシシッピ河をはるかセントポールまで1600キロもの距離を行き来するリバーボート『シドニー』のバンドに入り、1921年まで、船上ダンスパーティーで毎日毎晩演奏、翌22年には、シカゴに行っていたキング・オリバーに呼ばれて彼のバンドに入り、初レコーディング、そして『ジャズ語』を作るように、その後のジャズの牽引車になりジャズにも、ジャズボーカルにも信じられない影響を残していきます!!!

### まさに三密の毎日を生き延びて!! 力強く“スウィング”したジャズ!

三密、という言葉がすっかり有名になりましたが、、、考えてみてください、、、狭い船上のダンスフロア、、、毎日、南から北まで1600キロ、、、1919年20年の一番スペイン風邪が脅威だった日々、、、ジャズのパイオニアたちは、三密を絵にかいた毎日を『力強くスウィング』してきて世界制覇を勝ち取ったんですね!! 驚嘆します。



上: サッチモとキング・オリバー  
中: リバーボート シドニーで

1918,9年頃

下: 1961年 デイズニーランドのリバーボート、マークトウェンで再会したジョニー・センシア (bj)、サッチモ、

キッド・オリー (tb)

私達も東京デイズニーランドの同じシチュエーションで演奏してました!!

## こんな時、サッチモの歌声で、、 “星に願いを” かけましょう！

ジャズも音楽も、今までも何度も大変な時代を乗り越える”力”となってきました。

1918年第一次世界大戦とスペイン風邪の『ダブルパンチ』。1929年世界大恐慌、そして第二次世界大戦、、、。

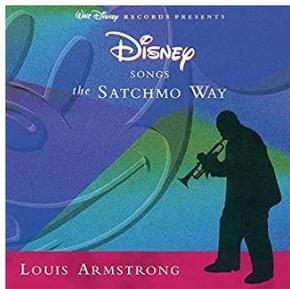
でもその都度、1920年代を巻き込んだ『Jazz Age』、1930年代始めからの熱狂的『Swing Age』、そして40年代『Be Bop から Modern』への新しい流れも生んだのです。

1923年から71年まで、50年近くの長きにわたりサッチモが残したレコード。そこには『世界をジャズ化』したグレート・ジャズキング、そして50年幾多の苦難を乗り越えてきた巨人の音楽だからこそ持つ『深いメッセージと表現力』も感じますよね！

こんな時、曲がより味わい深く心に染みるサッチモ歌う名曲と、その歌詞をご紹介します。(訳:外山)

(幸いユニバーサル・ミュージックから出ている2枚のアルバムで聞くことができます！)

### サッチモ・シングス・ディズニーより



#### 『星に願いを』

ユニバーサル・ミュージック(日本)

UWCD-8203 ¥2,750 (税込)

ディズニー映画の名作『ピノキオ』の中で、コオロギのジムニーが歌ったこの名曲は1940年、ネッド・ワシントン作詞、リー・ハーライン作曲で映画の挿入歌として発表されました。1971年没のサッチモの晩年、1968年に録音されたディズニー曲集の中の素晴らしい名演です！

## When you wish upon a star

♪ 星に願いごとをかける、、、  
それは誰にでも出来ること  
心の中で望むことは、なんでもかなうんだ

夢にハートを託そうよ  
どんな大きな願いでもいい  
夢多き人のように星に願いをかけるんだ

運命は優しいんだよ  
愛する気持ちを持つ人々にはね  
秘めた望みもスイートにかなえてくれる

突然、青空に光る稲妻のように  
運命がやって来て助けてくれるのさ  
星に願いごとをかけよう  
そうすれば願いはかなうんだ！ ♪

### ルイ・アームストロング・ベストより

#### 『明るい表通りで』



ユニバーサル・ミュージック(日本)

UCCU-3187 ¥1,320 (税込)

なんと！！1320円で、サッチモの名曲の数々！！ユニバーサル・ミュージックの『定番ベスト 1200 シリーズ』お買い得！！

1929年9月アメリカの株価大暴落から始まった世界大恐慌。その翌年にヒット、人々の心に勇気と希望を与えた歌。ジミー・マクヒュー作曲、ドロシー・フィールズ作詞。ルイ1934年、パリでこの曲の初録音をして以来、コンサートの定番レパートリーとしていくつもの録音を残している。

中でも、1956年、サッチモ音楽自著伝のシリーズで録音されたサニーサイドの演奏、、、素晴らしいですね！

## On the Sunny Side of the Street

♪ さあ、上着と帽子を手に  
心配事はドア・ステップにおいて  
足を、通りの日の当たる側に向けりゃいいのさ！

軽い足音、ほら、聞こえてくるじゃないか  
あれは、君の足音なんだ！  
日の当たる側を歩けば、人生は楽しいもんさ

ずっと日陰の裏通り歩いてきた、  
ブルースがいっぱいさ  
だけど、もう負けない  
決めたんだ！通りの向こうに行くって！

一文無しだって、気分はロックフェラー  
足元には金の粉さ  
明るく、表通りを歩く人生ではね。 ♪

### 同じく ルイ・アームストロング・ベストより

#### 『君微笑めば』



ユニバーサル・ミュージック(日本) UCCU-3187

ルイがこの曲の初吹込みをしたのは1929年9月、ちょうど大恐慌に突入したころです！曲はその前年1928年、ラリー・シェイ、マーク・フィッシャー、ジョー・グッドウィン共作。大恐慌の時代に『偶然』ピタリ、、、となった大ヒットです。ルイにとっても、ニューオリンズ的、黒人的なレパートリーに限られていた活動が、NYのショー『ホット・チョコレート』の挿入曲、『浮気はやめた』がヒット、ポピュラーソングへとその個性を広げ、白人社会の大きなマーケットに『サッチモ・ジャズ』が認知されるきっかけにもなりました。

また、当時としては画期的な高音を駆使したソロも有名になりました。

1956年、『自著伝』のシリーズで録音された『君微笑めば』は、テレビのCMにもよく登場する名演です！！

## When You're Smiling

♪ 君が笑顔になると  
世界中が一緒にスマイルする  
そして君が笑うと  
太陽も輝きだすんだ！

でも、君が泣いていると  
君は雨を連れてきちゃうよ  
だから、もうため息はやめて  
..またハッピーになるんだ

そうさ、君が笑顔になれば  
いつも笑顔を絶やさないで  
世界中が君といっしょに笑顔になるんだから ♪

## ルイ・アームストロング・ベストより

### 『この素晴らしき世界』



ユニバーサル・ミュージック(日本) UCCU-3187

ベトナム戦争中の1967年にジョージ・ダグラス・ワイスが書き、サッチモが録音、当時は大きなヒットにはならなかったが、1988年映画『グッドモーニング・ベトナム』に使われたきっかけで、大ヒットを超越し現在、未来にもわたるスーパーヒットとなり、ルイの代名詞ともいえる曲になりました。

本当にコロナ禍が収束し、皆さんと大きな声で『ワット・ワンダフルワールド♪』と歌える日を夢見ています。

## What a Wonderful World

♪ 木々の緑、そして赤いバラ  
君と僕のために、花開いているのさ  
だから思うんだ、、  
ワット・ア・ワンダフル・ワールドだッテ、、

青い空、そして白い雲も  
明るい素敵な日、そして暗くて神聖な夜も  
私は思うんです  
なんてワンダフルワールドなんだッテ、、。

虹の色は空に映えわたり  
道行く人々の顔まで虹色に  
友人達が握手して”こんにちば”って、、  
本当は”アイ・ラブ・ユー”と言ってるんだ！！

赤ん坊の鳴き声が聞こえて  
育って行って、、、、  
赤ちゃん達は、  
私たちよりずっと多くを学ぶのです、、

だから思うんです、、

ワット・ア・ワンダフル・ワールド！！

なんて素敵な世界なんだッテ！！ ♪

サッチモではないけど  
他にもありますね！ こんな名曲！

**スマイル** チャップリンの作曲で大恐慌下の1936年映画『モダンタイムス』に使われました。残念ながらサッチモは吹き込んでいません。

ナットキングコールの歌が良かった！！

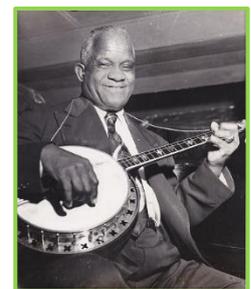
♪ 心が張り裂けて痛んでも、  
空には雲が浮かんで、、、、何とかなるさ  
不安や悲しみに耐えたスマイルだって  
明日はお日様が輝くから  
泣きたくても、悲しみは隠してスマイル！  
涙なんか役に立たないよ、、  
人生は価値があるんだよ！  
もしにっこりスマイル出来たらね！

## そして、世界は日の出を待っている！

有名なジョージルイス楽団オハイオユニオン・コンサート、ローレンス・マレローのバンジョーソロが不滅の名演！作曲は偶然スペイン風邪の年1918年、カナダの俳優ジーン・ロックハート作詞、ピアニストのアーネスト・セイツ作曲の曲です。

第一次世界大戦の闇から、世界の日の出を、、、、というイメージとは違い、、、、恋の歌なんですね！！ 笑

♪ さあ、愛しい君、  
世界は日の出を待っている  
バラの花は露でたっぷり濡れて  
ツグミが天高く啼き  
眠たげな雌鳥が呼んでいる  
そして、ぼくの心は、  
君を呼んでいる ♪



(外山恵子が1968年ニューオーリンズで譲り受けた、ローレンスのバンジョーで吹込んだ『世界は日の出を待っている』2013年NOLA1401もいいですよ！是非お申し込みを！)

Tel:047-351-4464 fax:047-355-1004

## サッチモって?

サッチモの愛称で親しまれたルイ・アームストロング、ニューオリンズで過ごした子供時代からいろんなあだ名で呼ばれていた。“リトル(ちびの)・ルイ”、“ディッパー(ひしゃく)・マウス”、“ゲイト(門)・マウス”、“サッチェル・マウス”。特にサッチェルマウス(Satchel Mouth)は、後年のニックネーム、“サッチモ”の“もと”となった呼び名。

サッチェルとは、バスの車掌さんや、電車の車掌さんが良く持っていた大きながま口、首からかけておなかの前でパッチンと大きな口が開くやつ。子供の頃のサッチモ、チビで真っ黒い顔、大きな目玉、まっ白い大きな歯。口を大きく開けて歌っていると、まるで顔中口のように。そんなわけで大きな口のあだ名ばかりになったのだ。

リトル・ルイ以外は、みな“ひしゃく”やガマ口のように口が大きい所から来た呼び名で、略して“ディッパー”や“ゲイト”サッチ”とも呼ばれていた。

1932年初めて大西洋を渡り英国の港に着くと、英国の音楽紙“メロディーメイカー”の記者、パーシー・ブルックスが迎えに来ていた。ルイの顔を見たこの記者は、親しげに大声で、“ハッロー・サッチモ！！！”と言ったのである。サッチモは、隣のトロンボーン奏者と顔を見合わせ“ハッハハ！！サッチモだって！！！”この、あだ名がすっかり気に入ったサッチモ、以後亡くなるまでこのニックネームで世界中に親しまれた。

なんで“サッチモ”と呼んだのか??? 私の説はこうだ。サッチモのレコードを全て聞いていた記者は、ルイが30年ごろに吹き込んだレコードの中で“サッチェルマウス”と呼ばれているのを知っていた。そこで、ハロー“サッチェル・マウス”と言ったのだが、、、

そう、“英国なまり”が間違いのもとだった、、、なまって、“

サッチョウ・マオ”となってしまったのだ。でも、これを、ガッハッハと笑って、コリヤイイや、とばかり新しいニックネームにした、サッチモと仲間のミュージシャンも、なかなか立派！！

サッチモが冗談で「ワシの口のあまりのデカさに



1932年初めての英国旅行時、イギリスの音楽紙“メロディーメイカー”に乗った漫画

驚いて、“SUCH-A MOUTH(何て口だ)”といったのさ、ガハハハハ」なんて笑っているインタビューもある。

## STAY HOME & NET!

ネット de 聞こう、見よう、読もう

外出自粛、ステイホーム・・・まずは長年たまった家の片付けという方も多いでしょうね。ネットをやられる方どのくらいいらっしゃるか、、、不明ですが、ネットde聞こう、見よう、読もう、、、情報です。

Youtubeで無限ともいえる映像、音声楽しめますよね。

4-5頁で特集したサッチモの名唱も楽しめます。ルイ・アームストロング、サッチモ、日本語でも英語でも検索、それぞれ“[サッチモ 星に願いを](#)”、“[サッチモ 明るい](#)”、“[サッチモ 君微笑めば](#)”等が出てきますね。キング・コールも“[ネット スマイル](#)”で出ちゃいます。日の出は英語でお願いします“[youtube ohio union sunrise](#)”です!

特にレアなサッチモ映像:

◆1967年ベトナムへ向かう兵士たちの前でのコンサート。『ワンドフルワールド』のベストの演奏を含む9分強です。

→ワード検索 “[louis armstrong fort hood](#)”

◆サッチモとレナード・バーンスタイン指揮 NYフィル セントルイス・ブルース

→ワード検索 “[Louis Armstrong Bernstein](#)”

◆サッチモとジャック・ティガーデンの『ロッキンチェア』

→ [armstrong teagarden rockin chair](#)

私達のも『ワード検索』(下線部分)してみてくださいネ!

◇“[デキシュー筋50年](#)” 放送や新聞記事

◇“[ワンドフルワールド 外山](#)” ニューオリンズのテレビ局 WWL モーニングショー

◇“[STAY HOME 音楽の力をいただこう](#)” 在宅ワーク中や家族との楽しみとして、心も体も揺さぶられる『CD』みつけたっ

◇ニューヨーク ジャズクラブ バードランド出演

明るい表通りで → [sunnyside birdland toyama](#)

◇ニューヨーク・ビッグバンド ビンス・ジオルダーノ・ナイトホークスと君微笑めば → [vince smiling toyama](#)

チャイナタウン・マイ・チャイナタウン → [vince chinatown toyama](#)

◇横濱ジャズプロ 山下町パレード → “[横浜ジャズ 外山](#)”

◇NYルイ・アームストロング・ハウスの1940年のサッチモ・ビッグバンド・オリジナル・アレンジ再現

I'm Confessin' → [toyama confessin](#)

南部の夕暮れ → [toyama sleepy time](#)

捧ぐるは愛のみ → [toyama but love](#)

◇ジャズの故郷から、スウィング・ドルフィンズに楽器が届いた!

→ [ジャズの故郷から楽器](#)

◇ニューオリンズ WWL テレビ ドキュメンタリー 25分

ハリケーンと津波を乗り越え 日米交流

→ [tragedy to triumph bridge new orleans](#)

◇評論家小川隆夫さんのインタビュー記事 4回

証言でつづる日本のジャズ 外山喜雄 恵子

→ [証言 外山](#)

【STAY HOME】 & READ

『アメリカ幻想記』 会員 福元希高さん著

西荻窪駅前でジャズ・ライブ『ミントンハウス』を開き、ニューオリンズ・ジャズ、トラッド・ジャズの普及に大きな貢献をされている福元希高さん、古美術商、ジャズ研究家、47年のライブハウス経営に加え、実は優れた時代小説家としての顔



も！昨年出版された『アメリカ幻想記』三部作…幕末、勝海舟とともに咸臨丸に乗りアメリカに渡った主人公嵐三郎が、ニューオリンズの万博へ、そこで大統領暗殺を阻止するというお話、、、

なんと、バディー・ホールデン、フレディー・ケパード、ジョー(キング)オリバーまで登場！！時代小説とジャズが時代背景とともに奇想天外に入り乱れ、名作講談を聞いている気分、流れるような名調子。

別の一話、将軍家重が所望した暗黒大陸の象を巡る天下騒乱を描く『山へ逃げよ』。このタイトルはジャズ葬式で演奏される讃美歌『フリー・アズ・ア・バード(トゥー・ザ・マウンテン)』からきている！！さすが！

お申込み: [しらす書房](#)(ネット検索) 又は西荻窪 [ミントンハウス](#) 福元さん TEL 03-5370-4050

『スケッチノーツ』 茅野玲子さん

パリ〜キューバ10か国アートの旅

ニューオリンズでばったりお会いして以来、親しい友人に。この茅野さんのスケッチ(下)素晴らしいでしょう！！パリ、スペイン、ポルトガル、イングランド、ウィーン、チェコ、ドイツ、ニュー



ヨーク、ニューオリンズ、メキシコ、キューバを旅しながら綴り描いた珠玉のエッセイ&水彩画集。元聖路加国際病院名誉院長・日野原重明氏も絶賛したスケッチ画“約90点”を収録、個性あふれる軽妙な旅行エッセイも茅野さんの魅力満開だ！！

茅野さんより一言 “ひょんなことからイタリアの旅の本『女ひとりスケッチブック片手に ボンジョルノ！イタリア』(共同通信社)を出してから十三年。82才になる今日まで、風の向くまま宿も決めず小さな鞆でスケッチ

ブックと十色の絵具をお供に、自由なひとり旅をするのが何より楽しく心豊かな日々です。面白いなあ、素敵だなあと心に響くとささっと早描き。その場で色をつける。どこの国へ行っても自然体でその場の空気や風が感じられるスケッチが一番自分らしいかな？ いろんな国からたくさんのアートの心をいただいたことに感謝感謝。”

[Amazon](#) で購入可能。または茅野さんまで 045-543-2779

初めて茅野さんに偶然！お会いした2001年ニューオリンズで子供たちと



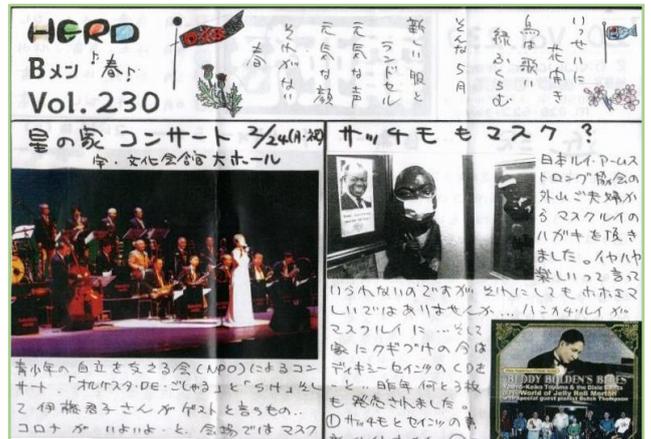
感謝

浦安ハブで熱狂的応援を”セインツ”にくださっている、『高橋組』の皆さん！！医療関係のお仕事、がんばってくださっている皆さまです！『組長 高橋良子さん』から頂いた百合の花が満開となりました。“クミチョウ！ ありがとうございます” 早く『サッチモノマスク』が外せますように！

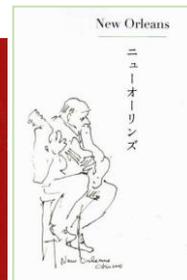
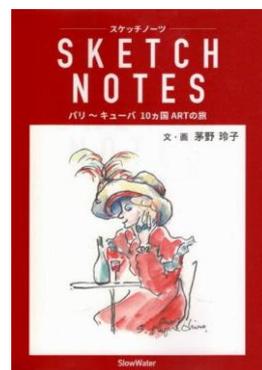


『サッチモノマスク』 好評！

先月、葉書で皆様にお送りした『サッチモノマスク』多くの皆さんから、癒されるとお礼のご連絡いただきました。外山恵子のアイデアで撮った写真をフェイスブックに掲載、好評でしたので皆様にお送りしました！！宇都宮ミヤジャズイン、うつのみやジャズの街委員会、スウィングタウン協会、社会人ビッグバンド『スウィングキングハード』、宇都宮ジュニアジャズ・オーケストラの指導等ジャズの振興に尽くされている WJF 会員の吉原郷之典さん。私達からお送りした『サッチモノマスク』とCD情報を、ビッグバンド・スウィングキングハードの“手作り会報『覇亜怒』(ハード)”にご掲載下さいました。



茅野さんのご著書『スケッチノーツ』より



## 嬉しい励ましのお便り

### ありがとうございます

突然世界中が恐怖に。収束はこの分で行くと、一年で解決できればいい方だと思えてなりません。どうか皆さん絶対に感染されないよう、そしていつかお会いできる日を楽しみにしております。 会員 松本隆一様(練馬区)

いつも楽しい通信感謝しております。頂いたはがきのルイのマスクは傑作ですね。少し目が潤んでいるように見えます。(こんな遊びが私は大好きです)。若い頃はコンサートライブと出かけましたが、5月で91歳。家族に迷惑もかけられず我慢しております。 会員 濱田素明様(宇部市)

新型コロナウイルスで大打撃を受けられていることと存じます。心からお見舞い申し上げます。しばし辛抱。お体ご自愛下さい。CD申込みます。 会員 菅野満雄様(足立区)

マスクのお葉書を拝読いたしました！ 皆様のご苦勞お察しいたします。早く落ち着いて、ライブを聴かせて頂くのを楽しみにしております。 会員 稲林昌二様(上尾市)

私は毎日、ステイホームで工夫して過ごしています。早くセインツの皆様たちにお会いできる日がきますように～。十分気をつけてお過ごしください。  
(故いッノてルヲ氏夫人) 会員 磯野博子様(大田区)

コロナには本当に困っています。4/23日経新聞夕刊チェックインCD、横浜ジャズプロムナードのCDの紹介に外山さんを日本ジャズ界をを代表する一人に挙げております。ファンとしてとても誇らしいです。コロナに覆われた不愉快な気分も吹き飛びます。 会員 水越有造様(川崎市)

外山さんはじめセインツの関係者の方々のお困り推し計ることができないですが、しばらくは我慢、凌いでください。マスク姿のミスター・ルイ・アームストロングの笑顔には癒されます。皆さんも発症されんよう、呉々も用心されることを願っています。 会員 鷲見英明様(静岡県)

なんて世の中になってしまったのでしょうか。私共55、6年夫婦で大概の事は乗り越えてきましたが、今度ばかりは国の言うことを聞かざるを得ません。(NHK2回とも聞きました)。家でダウン・バイ・ザ・リバーサイドとかハイ・ソサイティ等々聞いています。またお元気でお目にかかれますこと祈っております。 会員 中村拓・操様(北区)

小生も好きなライブハウスが軒並みクローズで、がっかりしていますが、自宅でCDを聞いています。今朝は Wild Bill IN JAPAN with Yoshio Toyama Dixieland Saints を聴きながら室内運動(腹筋、ダンベル等)をしました。しばらくは我慢ですが、お互いに気をつけましょう。再会！！  
杉田和夫様(浦安市)

ミュージシャンは、コロナ騒動で活動の場がなくなり大変と同情いたします。ファンとして出来ることはCD購入ぐらい。3本のCD購入します。 上園良典様(大田区)

ライブも当分お休みですね。残念です。多くの人々に爽やかさ安らぎ、そして癒し勇気をお与えでした。無念です。コロナが収束しセインツが再び勇躍ご活動されますこと大いに期待しております。 竹内達夫様(中央区)

デキシーのリズムを聴くと元気がでできます。毎晩デキシ一聴いてます。嵐のあとの晴れた空が見られる日を待ちながら。 木ノ葉画廊 葉満田修・喜久子様(浦安市)  
ほかにも多くの皆様からの応援、感謝申し上げます。

### 会員募集中

=WJF 年会費=

|                                   |         |
|-----------------------------------|---------|
| 一般会員 (General Membership)         | ¥6,000  |
| 学生会員 (Student Membership)         | ¥3,000  |
| 賛助会員 (Friends of Louis Armstrong) | ¥12,000 |

### ■会費のお振込先■

郵便振替 00110-4-415986

ワンダフルワールド・J・F

銀行振込 三菱東京 UFJ 銀行浦安駅前支店

普通:5175119“ワンダフルワールド”

お問い合わせ:WJF 事務局

TEL:047-351-4464

FAX:047-355-1004

Email:saints@js9.so-net.ne.jp

日本ルイ・アームストロング協会もご検索下さい！

コロナによる緊急事態宣言で閉塞感が充満しています。WJFはコロナと向き合うサッチモ・スピリットと元気印の会報をお届けします▲1918年世界を襲ったパンデミックIIスペイン風邪終息後の1920年代にジャズブームが起こります。その中心で活躍したのが若き日のサッチモ。自宅で聴けるサッチモの元気印名演がYouTubeなどの音源とともに紹介されています。(5ページ参照)▲他にもおすすめ曲は外山恵子さんリーダーアルバムの世界は日の出を待っている・バンジョーとクラリネットのデュオが絶品。また♪ワシントンスクエア..NHKラジオで全国放送されました。外山喜雄とラルフ・サットのデュオ(1996年CD)♪♪♪  
明るい表通りで。ワンナイトライブ(2019年CD)の♪アイスクリームは浦安地区で大絶賛！▲会員福元希高さん著『アメリカ幻想記』茅野玲子さん著『スケッチノーツ』などステイホーム読書案内も充実です▲会員の方々から外山家のサッチモマスク人形への共感やデキシーのリズムに元気が出る、など沢山の便りをいただき感謝です。▲一刻も早くコロナが収束し、会員の皆さんと“この素晴らしい世界”を歌って祝いたいものです。(山)

編集長から